

かけはじ

岩国市立錦中学校だより 第18号

令和6年(2024年)1月26日(金)



https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/

人生最初の試練に立ち向かえ!~ゃればできる! 君たちならできる~

人生でいちばん応援してもらえるのは 受験の時かもしれない。

受験生はいい顔している。 君はまだ気づいていないだろうけど。 バスの中 塾の帰り道 背負ったことのない 大きな期待や重圧や不安と戦っている。 お守り 弁当 手編みのマフラー 家族や教師や友達に背中を押されながら 目標に向かって歩いている。 受験生は幸せだと思う。 君はまだ気づいていないだろうけど。 2009年 朝日新聞広告から さ、ひっくり返そう。

大逆転は起こりうる。 わたしは、その言葉を信じない。 どうせ奇跡なんて起こらない。 それでも人々は無責任に言うだろう。 小さな者でも大きな相手に立ち向かえ。 誰とも違う発想や工夫を駆使して闘え。 今こそ自分を貫くときだ。 しかし、そんな考え方は馬鹿げている。 勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。 わたしはただ、為す術もなく押し込まれる。 土俵際 もはや絶体絶命。

西武そごうの広告から

令和6年がスタートしたばかりのような気がしますが、すでに1月下旬です。「1月は行く 2月は逃げる 3月は去る」と言うように、あっという間に時が経っていきます。

3年生にとっては、「義務教育最後の学期」です。人生最初の試練ともいわれる「高校入試」が始まっています。私立高校の入試は1月29日(月)、島根県の公立高等学校の一般入試は3月5日(火)、山口県の公立高等学校の一般入試は3月6日(水)で、入試まであと40日なります。

私の高校入試の思い出を少し話します。中学3年生の私は、文化祭終了後から「入試が終わるまではテレビを見ない」と自分に課して受験勉強をしていました。しかし、成績は伸び悩んでいました。それに加え、神経質で繊細であった私は私立高校の入試(2月)の前日、緊張のあまり寝ることができず、徹夜状態で入試に臨みました。そんな私を両親や担任の先生は大変心配しながら、常に「応援」してくれていました。また、学校において、同級生とのたわいもない会話や勉強を教え合うことが「心の支え」になっていました。

そこで、I月に入ってから私は、3年生に「応援メッセージ」を送るために「明日の元気のために」を書き、掲示板に貼っています。

上側の2つの文は3年生の入試前によくネタとして使っていたものです。今は受験勉強が辛く、大変で、3年生は自分のことを客観的に見ることはできないかもしれませんが、入試から逃げずに立ち向かっている3年生の顔は本当にすてきで、「いい顔」しています。そして、多くの人たち(保護者・先生方・後輩・地域の方)から「応援」されています。がんばってください。

右側の文は普通に読むと受験勉強に大変苦しんでおり、土壇場に追い込まれている心境を見事に表しています。当時の私はそんな心境になったことが多々あります。しかし、自分で決めた「入試が終わるまではテレビを見ない」を貫き、粘り抜きました。すると、「大逆転」が起こるのです。右の

文を下(土俵際もはや絶体絶命)から上へ読んでみてください。「勇気」が湧いてきます。あきらめなければ、やり続ければ、「大逆転」が起こるのです。

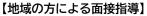
入試において「弱気は最大の敵」です。弱気にならない自分であるために、大事になってくるものは「努力を続けた過去の自分」です。公立高等学校の入試まであと40日。入試前日に過去の自分に後悔することがないようがんばりましょう。君たちならできる!

「星空の団結」やっていますか。毎晩9時に星に願いましょう。「みんながんばっている。自分もがんばるぞ。」です。「受験は団体戦」です。みんなで人生最初の試練を乗り越えましょう。やればできる!君たちならできる!私は3年生が卒業証書授与式を迎えるまで、「明日の元気のために」を書き続けます。応援し続けます。



地域の方による面接指導 ! 地域の方との部活動!







【地域の方との白熱した対戦】



【地域の方と笑顔で記念写真】

高等学校の入試には「面接」試験が行われる場合があります。錦中学校では管理職や担任等が面接練習を行いますが、それに加えて、地域の方に面接指導を行ってもらいます。本番に近い緊張感で3年生が臨むことができるため、3年生にとっては貴重な体験となります。今年は錦・美川地域協育ネットの山本さんと白石さんにお越しいただきました。今後ともよろしくお願いいたします。

1月23日(火)放課後、4名の来校者がありました。美川地区を中心にバドミントンを社会体育で楽しんでおられる方々が部活動に参加してくださったのです。子どもたちと一緒にプレーをし、記念写真を撮りました。バドミントン部員にとって、対戦できることはとても貴重なことで、大変喜んでいました。是非これからも錦中学校へ「ぶらっと訪問」してください。本当にありがとうございました。

保護者のみなさま、地域のみなさま、錦中学校は部活動・授業等、いつでも「ぶらっと訪問」 をお待ちしています。子どもたちの学校での顔を見に来てください。